ス期障害児福祉計画」のサービス見込み量						現行計画		次期計画					
項目名	国の基本指針		本市の考え方	指標 (単位)	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年
	これまでの利用を一つでは、サービーを設定する。		○ 平成30年度に実施した 「障害のある児童に係る実態	利用児童数(人)	<b>実績値</b> 3,313	<b>実績値</b> 3,574	<b>計画値</b> 3,431	<b>計画値</b> 3,540	<b>計画値</b> 3,654	<b>計画値</b> 3,770	計画値	計画値	計画値
放課後等デイサービス			画期間である令和2年度までの各サービスの必要量を設定するとともに、令和元年度に策定した「京都市はぐくみプラン(京都市子ども・若者総合計画)」(計画期間:令和2年度から令和8年度までの必要量を設定。  ○ 必要量の見込みについては、では、では、では、では、では、では、ではでいる。 ○ 2期までの考え方を踏まえつつ、計画値は現在算定中であり、公表中の令和8年度の再設定合め、検討する	延べ利用日数 (人日)	41,008	44,180	41,172	42,480	43,848	45,240			
        児童発達支援				利用児童数 (人)	2,300	2,356	2,506	2,586	2,668	2,752			
<b>元里光连又拨</b>				延べ利用日数 (人日)	13,147	13,459	15,036	15,516	16,008	16,512			
障害児相談支援				利用児童数 (人)	209	243	234	241	249	257	2期までの表 方を踏まえ <sup>*</sup> 計画値は現		つつ、
障害児入所施設				利用児童数 (人)	52	44	47	47	47	47	定中また。	。 、放課後	<b>铃等</b>
医療型児童発達支援 ※児童福祉法の改正により、医療型				利用児童数	1	0	92	医療型児	法の改正に 産発達支援 に一本化る	爰は児童		ごし方等 る調査を	
児童発達支援は児童発達支援に一 本化されるため、項目削除				延べ利用日数 (人日)	1	0	552	が、項目	削除	21007		、表中の	
保育所等訪問支援				利用児童数	56	73	60	60	60	60		F度〜台 の再設	
				延べ利用日数 (人日)	42	57	120	120	120	120	め、検討す		5.
居宅訪問型児童発達支援				利用児童数	4	4	25	25	25	25			
				延べ利用日数 (人日)	8	7	200	200	200	200			
医療的ケア児に対する関連分野 の支援を調整するコーディネー ターの配置人数				配置人数(人)	11	13	20	20	20	20			